

## 1 歳児クラスって…？

新入園のお友達を迎えてのりす組。早くも一か月たちました。お友達の名前を覚えたり玩具をやり取りしたり、片づけを教えたあげたりと、お友達との関わりが増えて子ども達の微笑ましい姿に成長を感じています。一方で日々保護者の方から聞かれるお悩みも。4月の保護者会でのお話しましたが、改めて。1歳児クラスの遊びの様子や成長にまつわるあれこれをお伝えして、保護者の皆さんと共有したいと思います(^\_^♪

### ・〈自分だけ〉の世界から他人の存在に気付く時期です。

この世界に生まれてから1、2年ほど経ったばかりの子どもたちが集まるこのクラス。遊びと言えば、大人の表情をじっくりと見てうれしいと感じることや、ものをいじって遊ぶことが主でしたが、入れたり出したり遊びをしたり、簡単なパズルのようなもの、型はめ、ひも通し、手のひらサイズの積み木などなどできることが増え、だんだんと遊びの幅が広がってきます。これらは主に一人遊びです。一人でじっくりと遊び、終わったらまた繰り返してやることで満足感、達成感を得ることが出来ます。そのころようやく他の友達の存在に気付き始めます。まだまだ“一緒に遊ぶ”ということではなく、“隣にいても嫌じゃない”程度です。そこから“隣にいて何となく一緒に遊んでいるような気分(並行遊び)”になってきて、成長とともに“少しずつ役割をつくる”ことが出来るようになってきますがこれはとても難しいことです。クラスでは、まずは一人でじっくりと遊ぶことでの満足感を大切にしていきたいと考えています。

### ・やりたい気持ちの芽生え

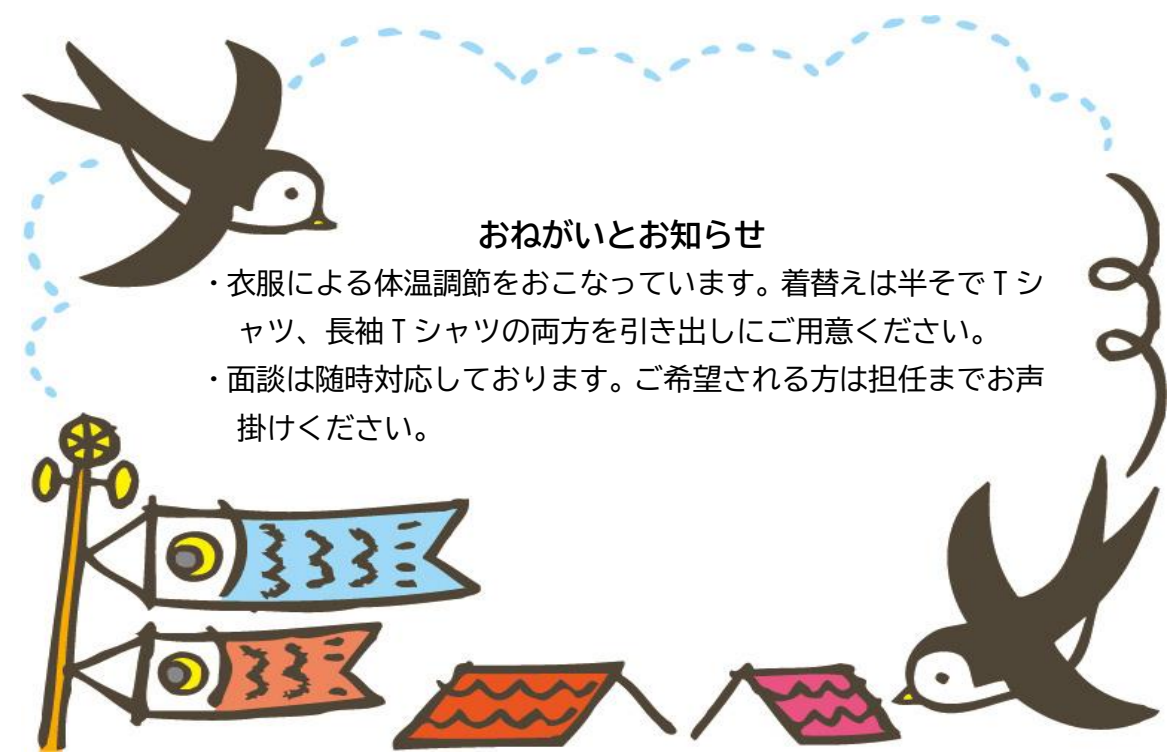
これまではおとながやってあげることがほとんどだったかと思いますが、気持ちも成長してきて“じぶんでやりたい気持ち”が出てきています。この気持ちが出てきたら、もうどんどん、より成長していきます。ですから身の回りのこと…特に着替えなど、ほんのちょっぴりでもできることは見守り、褒めてあげましょう。園では“じぶんでやりたい気持ち”を引き出してあげられるよう、具体的な言葉でたくさん褒めています。どんなことを？ということは追々少しずつお伝えできればと思います。

### ・かみつikyやひっかきなどについて

上記に記載しましたが、他の友達の存在に気づき始めてやりたい気持ちもぐんぐん出てくるので、同時に、できないことや相手にして欲しくないこと、ものや場所を独占したい気持ちも強まってきます。そしてまだ言葉でうまく表現することが出来ないのが強い行為となって表れることがあります。お友達を押す、引っ張る、引っかく、かみつくなどです。保育園では、まずは子どもたちが満足して遊べるような環境づくりをすること、そしてそれぞれの子どもの気持ちを、何が嫌だったのかを具体的な言葉にして受け止めてあげるようにします。そのうえで、どんなふうにしたらいいか具体的に伝えます。もちろんその子それぞれの発達状況があるので合わせた対応をします。よい場面があればそこを褒めます。そうすることで安心につながって、強い行為をしなくても解決できる方法を学んでいってほしいと考えています。

### ・イヤイヤ期どうすれば…

りす組になるとよく受けるご質問です。イヤイヤ期というのは、心の発達上大切な成長期間で、感情をコントロールする力や相手の気持ちを思いやる力が養われていきます。イヤイヤに上手に付き合っていきたいものですが、困ってしまうことも出てくるかと思えます。対処法はきっとそのお子さん、そのケースによっても変わってきます。困ったらぜひご相談ください、一緒に考えていきましょう！



#### おねがいとお知らせ

- ・衣服による体温調節をおこなっています。着替えは半そでTシャツ、長袖Tシャツの両方を引き出しにご用意ください。
- ・面談は随時対応しております。ご希望される方は担任までお声掛けください。

お子さんの様子を伝えあいながら、一緒に成長を喜び合っていきたいなと思っています。ご質問ご相談などありましたらお声掛けください😊